

はらんべえ・れお 22号

新規奨学生の紹介



マイナ・ローズ・アニャンゴちゃん

カイモシ ガールズ

セカンダリー スクール 1年生

ローズちゃんは4歳の時に両親を病気で亡くし、それ以降父親の兄である養父母によって育てられてきました。しかし、その養父も病気で他界し、現在養母によって育てられています。そして、養母もまた病気により体調不良で仕事が思うようにできず、収入が不安定な状況です。この養母は現在奨学生であるケビン君の養母でもあります。今回KESTESを知っている養母から妹も成績がいいのでぜひKESTESで紹介してほしいという依頼があり奨学生として推薦しました。そして、みごと奨学生として認められました。

ローズちゃんは、養母のことをとても大切にされていて、家の手伝いを積極的にする優しい子です。そして、クラスではリーダーシップを取る積極性もあります。そんなローズちゃんの将来の夢は会計士になることです。学校ではビジネスコースを選択しました。そして、趣味はポエムを読むこと。実際ポエムを私たちの前で披露してくれましたが、その堂々とした姿に感心しました。そんな、素敵なお夢を持ち頑張っている、とってもかわいらしいローズちゃん、これからみなさん応援よろしくをお願いします！

(2016年度2次隊 坂尾久美)

奨学生の最新(2016年ターム3)の成績を公開します。

奨学生名	学年	成績	校内順位	奨学生名	学年	成績	校内順位
オニャンゴ・ジェミマ	1	B-	125位/429人中	サイラス・ムニャウ	2	B-	8位/61人中
ロナルド・カシオカ	1	C	13位/89人中	オンディエック・ラウィ	3	B	22位/186人中
ケビン・マイナ	2	B-	147位/308人中	マーガレット・ネーマ	3	B	65位/344人中

イーストの旅 ～突撃サイラス君！！～

現在、ナイロビで活動している石川SVを中心にKESTESメンバーが奨学生のサイラスくんを訪問しました。なかなか紹介できない奨学生の暮らす環境を旅行記という形で紹介したいとおもいます。

2016年10月の総会にてKESTES奨学生となったサイラス君。学期の振り返りや家庭訪問を目的として、担当者を含むKESTESメンバー4名でサイラス君を訪ねました。1日目はナイロビからキツイへ、2日目はキツイからサイラス君の実家まで移動しました。キツイからの道中は乾ききった赤い大地を行く感じで、ムトモという町で休憩し、約3時間で学校に到着。学校では校長先生をはじめ先生達が丁寧に対応してくれました。学校周辺も案内してもらい、この学校が最高の景色の中にあることが分かりまし



た。しかし屋



根のソーラーが電源だとか、水の貯水槽があるのに空だとか、驚く話がさりげなく語られました。サイラス君の到着後、実家までタクシーで移動し、途中からは、ブッシュの枝や棘が車体を傷つけてしまうため歩みを進め、いよいよ彼の家に到着です。電気はなく、水は10キロ離れた川から弟妹達が汲んでくるそうです。土壁の母屋、藁ぶき小屋、物置からなる家は、物置を寝室にしたりと修繕を行い、以前よりも9人家族が住みやすくなったそうです。彼らの畑は乾ききり、何が育つのか想像できませんでした。ケニ

アには実に様々な生活をしている人々がいる—これしか今は言えませんが、焦らず、少しずつ感想が滲み出てくることを待ちたいと思います。

(2016年度1次隊 石川剛章SV)

新規企業サポーターさんのご紹介

「Delights」さんはナイロビで中古車販売業、車両の定期点検・修理を行っています。本社は、日本兵庫県神戸市にあり、その他、横浜、名古屋、ケニア以外の海外支社をモザンビーク、ウガンダにお持ちです。多くのケニア中古車ディーラー・エンドユーザーに良質で綺麗な車を提供するため社員一丸となって、日々努めていらっしゃる企業です。

Delightsさんに支援のきっかけとKESTESに期待することをうかがいました

“KESTESを支援するきっかけとなったのは、地域に密着した透明性の感じられる支援をされているということからです。また、ケニアの10年20年先の将来を担う世代に向けてのプロジェクトであり、弊社もそのより良い社会作り、人作りに協力したいという想いから支援させて頂きました。KESTESさんに期待することはただ一つ、このプロジェクトを継続して一人でも多くケニアの“ヒーロー”を育てて頂きたいと思っています。”

これからも、KESTES運営員一同、支援頂くのお気持ちに添えるよう、頑張っていきたいと思います！

アサンテナゴヤさんでのグッズ販売会を行いました

NPO法人アサンテナゴヤはアフリカの人々が健康的な生活を営めるように、医療支援、教育支援、自立支援を行うことを目的に設立された団体です。毎年ケニア西部、ビクトリア湖近くの農村で無料医療キャンプを行っており、HIV/AIDS予防啓発活動を行われています。



毎年KESTESは無料医療キャンプのために来訪されたアサンテナゴヤ関係者の皆様にKESTESチャリティグッズの販売をさせて頂いています。2016年9月にも販売会を開催させて頂き、43,300KSH（約49,000円）の売り上げを頂戴いたしました。毎年KESTESグッズをご購入してくださる方も多く、販売会の最中にも温かい激励のお言葉を多くの方々から戴きました。私たちの活動に対するご理解と支援のお気持ちを感じています。参加させていただいたKESTES運営委員にとって、短い時間でしたがケニアの医療のこと、教育についてお話を交わす貴重な時間となりました。

ケニアのために活動する両団体の活動が少しでも多くの人々の手助けになればと思います。尚、これらのチャリティ販売で得られた収益は全て奨学生の支援のために使われます。末筆になりましたが、大変楽しいスケジュールの中、KESTESに貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。

(平成27年度2次隊 金清百広)

KESTESは以下の企業のサポートを受けています。
いつもご支援ありがとうございます。

ケニア旅行や出張に
**運転手つき
レンタカー**



詳しくはコチラ▶

 EXCIA East Africa, Ltd.

**EXCIA East Africa,
Ltd.**

<http://exciacarhires.com/>
※毎月売上の一部をKESTESに
寄付頂いています。

**CHEKA
JAPANESE
IZAKAYA**

<http://horientertainment.wix.com/cheka>



Delights

<http://delights.jp>

Delights

<http://delights.jp/www/company.php>



JKUAT NISSIN FOODS LTD.

<https://www.facebook.com/#/jkuatnissinfoods?fref=ts>

MITSUBISHI MOTORS

Mitsubishi Motors Corporation

-Nairobi Liaison Office-

<http://www.mitsubishi-motors.com/jp>

ROHTO



ROHTO-MENTHOLATUM (KENYA) LIMITED

www.rohto.co.ke

KESTES新メンバーのご紹介

総務班

安藤 洋之(16年度1次隊)

笹本 哲平(16年度2次隊)

広報班

毛利 有美子(16年度2次隊)

坂尾 久美(16年度2次隊)

会計班

古藤 誠一郎(16年度2次隊)

物販班

森下 真美(16年度2次隊)

編集後記

2017年第一弾はらんべえ・れおということで、デザインを一新しました。今年もはらんべえ・れおが発行できること、変わらず未来あるケニアの若者たちを支援できるのは、企業サポーター様を始め、応援して下さる皆様のご支援のおかげです。2017年、KESTESも益々精進したいと思います。今年も奨学生とKESTESをよろしくお願いいたします。

文責

平成27年度3次隊 田上沙慧美

2016年度2次隊 坂尾 久美

KESTES委員19名

奨学生7名(2017年1月現在)

Kenya Students' Educational
Scholarship

Website [https://](https://jocvkestestop.wordpress.com/)

jocvkestestop.wordpress.com/

問合せ先:

kesteskenya@gmail.com

KENYA 
STUDENTS'
EDUCATIONAL
SCHOLARSHIP
run by Japan Business Cooperation Committee